



# 「学童保育のあ」だより 2021年1月号

栄区桂台西1丁目30-7  
☎ 080-7084-3710  
✉ gkdnoa202041@gmail.com



運営 特定非営利活動法人  
のあインターナショナルスクール  
URL [www.noah-is.jp](http://www.noah-is.jp)

●新しい年が明けました。学童保育のあは、一歩中へ入ると落ち着いたたたずまいで、温かさが伝わってくる「もう一つの家」そのもののようなところだなあとスタッフは感じています。そして学童に快くそんなお家を貸してくださっているKさんにいつも感謝しています。お隣のHさんも気さくな方で、学童が急に来たにもかかわらず、気持ちよくお付き合いくださっていて、スタッフにはよく頑張っているわねえと励ましやねぎらいの言葉もかけてくださいます。

昨年の今頃、1年先にこのような所で学童保育がなされていることを全く想像できなかったのですが、実際こうして子どもたちが毎日放課後来てワイワイ楽しく生活している、その生活も快適さにおいては申し分がないほどで、なにもかにもよくまあこんな状態にまでなったものだ、実現可能かどうかは神のみぞ知るといった状況下では考えられられなかった光景が目の前に展開しています。ただの箱ものの施設ではなく、温かく血の通った生き物ののような建物で子どもたちは安心して過ごしているのです。まだ少数ですが、子どもたちは喧嘩はしてもお互いをきょうだいのように自然体で受け入れているのが不思議なくらいです。

いよいよ「学童保育のあ」は、次のステージに向かいます。新1年生に限らず6年生までを対象に随時児童募集をして行き、保育の質をキープするために新規受け入れ上限は7~10人程度と考えています。

保護者の方々も知り合いや近所に学童保育が必要な家庭があれば、学童保育のあを紹介していただくと有難いです。

## 鎌倉ハイキング 12月28日

2020年最後の学童、子ども8人、スタッフ2人で鎌倉源氏山を目指しました。学童～洗い沢～今泉台～北鎌倉～源氏山、徒歩での往復(携帯した万歩計は23,000歩以上を示していました)

子どもたちは全員初めてのルートで、決してたやすい距離ではなかったのですが、誰も「疲れた～、歩けな～い、もういやだ～」などという否定的な言葉を一切発することなく、粘り強くというより、楽しんで歩いているのが驚きでした。

**のあっこ、なかなかやるじゃん!!見直した!!**  
黄葉の林を愛でたり、長い階段(165段?)を楽しんで軽やかに駆け上がったたり、北鎌倉の踏切では来る電車ごとに運転手さんに手を振りプワーンと警笛で応えてもらえるとワーッと歓声をあげ、初めて電車を見た子のように喜んでいました。本当に楽しかったのしいハイキングでした。

- お習字 (隔週火曜日)
- お抹茶 (隔週水曜日)
- そろばん (毎木曜日)
- サラ&アンドリューさん英会話

今月もコツコツと練習を重ねて行ければと思っています。



- 12月からコマの取り組みを始めています。

1月中旬から1ヵ月ほどの期間で、コマ検定も取り組み予定です。

## クリスマス会 12月24日

10月頃から世界食料デーのキャンペーンに参加すべく、どういう形で参加するかを検討して、「ストーンスープ」を軸に、それがどんなものなのか? どうしてストーンスープが生まれたのか? どんな意味があるのか? などについて考えるため、「せかいいちおいしいスープ」という絵本を何度も読んで、準備しました。

食料デーの期間には間に合いませんでしたが、ストーンスープはクリスマス会昼食メニューに登場、材料に各家庭から残り物の提供をお願いしました。食を分け合う意味で、学童外からお友だち・6年生4人、4年生1人、2年生1人が参加しました。手遊びや飛び入りダンス、全員でコマ回し、スナック菓子早食い競争、デコレーションケーキタイム、そして圧巻は17時半からリモートでクリスマスイブ・キャンドルサービス。

暗闇に光を灯し、静寂と厳かな空気がその場を包んでいました。



上: ストーンスープ準備中  
右: 北鎌倉の踏切で手を振る子どもたち

